

開館記念展 日本画にみる自然の美—大観・春草・土牛から現代作家まで

会 期 2001年11月15日(木)～2002年1月14日(月・祝)

高崎市タワー美術館は、良質な日本画コレクションで知られる山種グループより寄託の申し出を受けて、そのコレクションを公開するとともに、さまざまな美術鑑賞の機会を提供するために、市が運営して新たにスタートする美術館です。開館にあたり、山種グループコレクションから日本画の優品を選び、「開館記念展 日本画にみる自然の美—大観・春草・土牛から現代作家まで—」を開催いたします。

「日本画」は近代以降、国内外、過去や同時代の美術をふまえながら変化を続けてきたジャンルです。風景、人物、花鳥、季節、社会風俗など、その主題も時代によってさまざまに変化します。一方で画家たちは常に、自然へのまなざしや季節によせる情感など、風土への細やかな感受性を、変わることなく育んできました。本展は、変化しつつける日本画とともに、自然の美をとらえる画家たちのまなざしを、秋から新春にいたる自然情景を描いた日本画作品 55 点によってご紹介し、明治から平成まで、近代、現代日本画の流れをたどろうとするものです。また開館記念として寄贈された松尾敏男《波濤翔龍図》をあわせて展示いたします。それぞれの時代、それぞれの季節の中で、自然の美と親しむひととき、秋から新春にかけての風情を、日本画家たちとともに楽しみください。

会 場 高崎市タワー美術館 (370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前 10 時～午後 6 時 (入館は午後 5 時 30 分まで)

金曜日のみ午前 10 時～午後 8 時 (入館は午後 7 時 30 分まで)

休 館 日 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始休館 (12/28～1/4)

観 覧 料 一般：500 円 (400 円)、大高生：300 円 (250 円)、中小生：200 円 (150 円)

- ()内は 20 名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方 1 名、65 歳以上の方、未就学児は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK 前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

企 画 協 力 山種グループ